

西八朔の森で奉仕の生涯の備えを



◆創設以来引き継がれている 建学の精神と信仰～聖と宣

初代院長である薦田二雄先生のビジョンによって、1949年5月17日、東京丸の内ビルでスタート。翌1950年に埼玉県北浦和に、そして1968年に現在のキャンパスに移転しました。時代は変わって、形と表現は変わりつつ、建学の信仰「聖と宣」は今も変わらず引き継がれています。

IMMANUEL BIBLE TRAINING COLLEGE

イムヌエル聖宣神学院

<http://btc.jpn.com>

SINCE 1949

◆「聖と宣」を今の時代に

～現代と接点を持つメソジストの牧者の養成を目指して

- 1 一人ひとりが神さまの恵みの資源として活かされる
主が創造してくださったように自分の存在を受け止める
- 2 恵みによってホーリネスに生きる
ブレイクネス（破れ）からホールネス（統合）へ
- 3 プロフェッショナルとしての自律性を身につける
教会に仕える専門職として責任ある奉仕ができるために
- 4 今の時代に恵みを伝える
現場・受け手の視点からメッセージを伝えるために

◆友好団体との交わり

聖宣神学院はイムヌエル総合伝道団の教職を養成するための教団立の神学校です。しかし、福音主義の教派・教団、とりわけホーリネス系の教派・教団からの神学生を多く受け入れて来ました。教会実習などの実践面では、委託生の教派への配慮がなされています。



◆コース	【年数】	【内容】	【卒業後の認定】 (イムヌエルの場合)
◇正規コース	4年	3年間のクラスと教会実習・1年間のインターン	教職試補・伝道師
イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指すコースです。			
◇シニアコース	3年	2年間のクラスと教会実習・1年間のインターン	教職試補・伝道師
イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指す方で、社会人クリスチャンとして社会経験を積んだ50歳以上の方が、年齢を考慮して訓練期間を短縮したい場合のコースです。			
◇短期コース	2年	2年間のクラスと教会実習	定住伝道師など
定住伝道師など、正教師以外の職位で奉仕することを目指すコースです。			
◇修了者コース	半年～1年半	半年～1年半のクラスと教会実習・インターン	教職試補・伝道師
イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指す方で、留学を含む他の神学校で牧師養成課程を修了した方が訓練期間を短縮したい場合のコースです。在籍期間は半年から1年半です。			
◇編入コース	認定単位で決定	クラスと教会実習・1年間のインターン	教職試補・伝道師
イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指す方で、他の学校で神学教育を修了した方が訓練期間を短縮したい場合のコースです。在籍期間は認定される単位で決定されます。			
◇聴講	期間、履修する科目は院長・学監と協議して決定します。		

■短期コース、修了コース、編入コース、聴講は、春学期だけでなく秋学期入学もできます。

■コース・履修内容は入学時に決定しますが、入学後の変更も可能です。

■各コースとも入寮が原則です。しかし、年齢・健康、その他、正当と認められる理由があった場合は通学することもできます。

■短い期間にコースを修了したい方には、集中履修制度があります。

★信徒講座の単位は入学時に単位として換算できます。「信徒講座の単位数×0.5」です。

◆受験資格

高等学校以上の教育を経た者またはこれに相当する学力があると認められた者で、

- (1) 明確な新生経験を持ち、受洗後 2 年以上、正規の教会員として生活している者
- (2) 牧師・宣教師への召命が明確な者
- (3) 責任牧師または教師の推薦のある者

と定められています。詳しくは学務課へお問い合わせください。

◆コース

	【年数】	【内容】	【卒業後の認定】 (イムヌエルの場合)
◇正規コース	4 年	3 年間のクラスと教会実習・1 年間のインターン イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指すコースです。	教職試補・伝道師
◇シニアコース	3 年	2 年間のクラスと教会実習・1 年間のインターン イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指す方で、社会人クリスチャンとして社会経験を積んだ 50 歳以上の方が、年齢を考慮して訓練期間を短縮したい場合のコースです。	教職試補・伝道師
◇短期コース	2 年	2 年間のクラスと教会実習 定住伝道師など、正教師以外の職位で奉仕することを目指すコースです。	定住伝道師など
◇修了者コース	半年～1 年半	半年～1 年半のクラスと教会実習・インターン イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指す方で、留学を含む他の神学校で牧師養成課程を修了した方が訓練期間を短縮したい場合のコースです。在籍期間は半年から 1 年半です。	教職試補・伝道師
◇編入コース	認定される単位数で決定	1 年間のインターン イムヌエル総合伝道団の牧師として正規に認定されることを目指す方で、他の学校で神学教育を修了した方が訓練期間を短縮したい場合のコースです。在籍期間は認定される単位数で決定されます。	教職試補・伝道師
◇聴講	期間、履修する科目は院長・学監と協議して決定します。		

- 短期コース、修了コース、編入コース、聴講は、春学期だけでなく秋学期入学もできます。
- コース・履修内容は入学時に決定しますが、入学後の変更も可能です。
- 各コースとも入寮が原則です。しかし、年齢・健康、その他、正当と認められる理由があった場合は通学することもできます。

がキョラム

- ◇聖書
旧約概論、新約概論、聖書序論、釈義、聖書地歴、聖書読解法、旧新約各書、ギリシャ語 ヘブル語
- ◇教理
神学概論、教理、メソジズム、完全論、キリスト教倫理、証拠論
- ◇歴史
教会史、日本教会史、メソジスト史
- ◇実践
説教、牧会学、宣教論（文化人類学）、牧会臨床、キリスト教教育、ピアノ、コワイヤ
- ◇実習
教会実習（聖日） 牧会実習（クラス） 夏期実習 インターン実習（最終学年）
- ◇卒業論文（最終学年）

★学費

聖宣神学院は、イムヌエル総合伝道団内外の教会やサポーターの尊い献金で支えられています。したがって入学金などはありません。神学生納入金も学生に負担にならないように設定されています。

★神学生納入金

主に寮生活費・食費に充てられます。納入額などくわしくはお問い合わせください。

★その他必要な費用

教科書代、交通費、その他日常生活に必要な費用は各自の責任で負担してください。

★経済支援制度

経済的な理由で学業が困難な学生に対しては、経済支援制度があります。牧師職として勤続年数を経た場合は、審査を経て返済が免除される場合もあります。くわしくはお問い合わせください。

費用



西八朔の森で送る神学院生活



6:00~7:00 朝の祈り



★朝食と夕食は、寮生は食事の準備の奉仕があります。昼食は、ボランティア・スタッフの奉仕によって支えられています。

★祈りの環境

男子寮、女子寮ともに、祈るための環境が整えられています。男子寮祈禱室には、祈りのブース（個室）があり、いつでも利用することができます。

7:00 朝食

12:20 昼食

6:00 夕食

【食堂】

★朝食と夕食は寮生とスタッフで、昼食は教師といっしょにとります。



【教室】

★火曜日から金曜日まで、午前・午後と授業があります。ピアノとコワイヤの時間もあります。

9:30~11:10 午前の授業

1:10~2:50 午後の授業

11:20~11:50 チャペル（小礼拝）

【チャペル】

★合同祈禱会もチャペルで行われます。



★チャペル

クリスチャン生活の中心に礼拝があることの表れとして、火曜日から金曜日までの毎日、午前のクラスの後に小礼拝を行っています。教師が担当しますが、神学生にも奉仕の機会が提供され、体験を通して説教を学ぶよい機会となっています。

★合同祈禱会

週末の奉仕を終えた後に主の前に静まるリトリートの意味のある祈り会です。創設期は祈りが深夜にまで及ぶことも多かったようですが、時を経て、形態や時間の長さは変わりながら、今も引き継がれている大切なプログラムです。

【自習室】

★午後、合同祈禱会とナイト・クラスの無い日は自由時間です。

★自由時間は、入浴・シャワー、洗濯。近くにはコンビニやドラッグ・ストアもあります。



★奉仕の時間

朝食と夕食の準備の奉仕以外に、月に一度奉仕の日があります。



★個別相談

男子寮・女子寮それぞれ寮監が任命され、必要な時、個別に神学生からの相談に応じています。

★メンター制度

（イムヌエル綜合伝道団の神学生）
在籍期間の最終学年から開始し、卒業後4年間、計5年間、メンターが、結婚、学び、奉仕等を含む進路に関して相談を受けるシステムです。

Map

★本館
チャペル
教室
学務課

★食堂棟
1階 食堂
地階 図書館

正門

聖宣神学院本館
横浜市緑区西八朔町
1194-2

聖宣神学院教会
横浜市緑区西八朔町
1194-1

家族寮棟
結婚して家族のいる方も
学ぶことができます。

寮棟

寮棟

研修棟・ベテルハウス
（旧女子寮棟）

ベテルハウス門

★寮棟

★図書館（食堂棟地階）
1階 食堂
地階 図書館

★研修棟・ベテルハウス

★寮棟

西八朔の森 キャンパスマップ



- ◆聖宣神学院では、将来牧師や宣教師を目指す方々にとって、神学院での学びの期間・寮生活が有意義なものであるために、以下のようなガイドラインを定めています。



神学院生活のガイドライン（2011年制定・抜粋）

- 1 神学院生活の目標
 - ルールではなく心構えと配慮で、「形」ではなく「意味」で
 - (1) 牧師候補生として、①状況を理解し、②周囲に配慮し、③祈って考え、④主体的に判断できることです。わからなくなった時には、「意味」を考えてみてください。
 - (2) 外側に見える行為(Doing)よりは存在(Being)が祝福されていることを確認します。出来た・出来ないで人を評価せず、出来なかった人は暖かい心で見守り、自分が足りなかった時はそのことで自分の価値を判断しないことを学び、それを恵みのチャンスとしてとらえ、次につなげてください。
 - 2 一週間の使い方
 - (1) 土日は教会実習です。「教会実習のガイドライン」を読んで、有意義な実習としてください。
 - (2) 月曜日は休息の日です。自分を活動から切り離し、自分をケアすることも牧師として大切です。それぞれ良く考え、良い自己ケアと休み方を学んでください。
 - 3 寮生活の考え方
 - 互いに協力し、配慮することによって、前向きな、赦し合う雰囲気。
 - (1) 自分と異なる価値観・人生観を尊重することは基本です。人は自分と感じ方が違うということを学び、違いを肯定し合える雰囲気を作ってください。
 - (2) 祈りの姿勢を互いに尊重し、互いの祈りを妨げないように心がけてください。
 - (3) コーディネーター（週番）は、寮生が気持ちよく生活できるように取りまとめをしてください。
 - 4 起床・就寝と健康管理
 - 起床 午前5時30分、就寝 午後11時を目安とします。
 - (1) 自分の心と体の声を良く聞き、これ以上やると良くないと自分が感じる線を感じ取ってください。
 - (2) 休んでいる方に対して暖かい配慮ができるように、互いに心がけてください。
 - 5 服装
 - 大人の社会人として、状況に合った、節度ある服装を心がけてください。
 - (1) 服装の色・趣味、着こなし方、メーキャップなどは、派手すぎず地味すぎず、一般的な感覚の範囲で、年齢相応の、ほどよい佇まいができるように心を用いてください。
 - (2) 教会実習では、相手に、また教会に、違和感なく受け入れていただける服装を心がけてください。
 - 6 外出
 - 授業・奉仕・食事などの妨げにならないように、それぞれで判断してください。
 - (1) 月曜日・オフの日 ~緊急時の連絡ができるようにしておいてください ~携帯、連絡先など。
 - (2) 休講期・休講週 ~行事への参加、帰省、伝道などに用い、良い充電の時としてください。ただし教団の集会などが行われる時期の奉仕は、カリキュラムの一環と理解して前向きに参加してください。
 - 7 異性への配慮
 - 良識と節度、適切な距離感をもって、あらゆる場面で大人の対応をしてください。
 - (1) 将来、牧師という専門職に就くことを心に留め、①自分も弱い一人の人間であるという謙虚さ、②結婚関係を大切にする真実さ、③赦された者としての寛容さ—性のトラブル、離婚などへの対応、④講壇のための土壌を耕す誠実さ—好意・えこひいきという印象を与えない弁え、これらを深めてください。
 - (2) 聖宣神学院での訓練期間は、牧師という専門職に就くことを目指して一人ひとりが備える期間であるという理解に立ち、同性・異性への配慮から、特定の個人との交際は慎むこととします。
- 以上

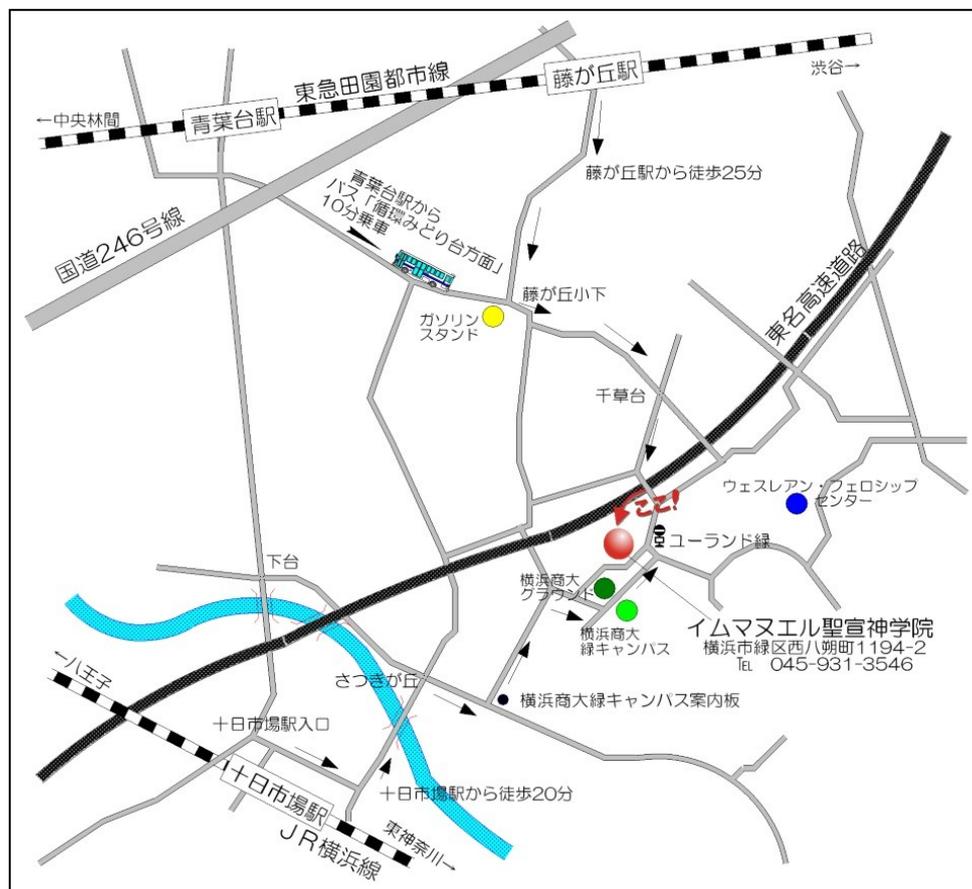
- ◆聖宣神学院は国内外の教会、主にある兄弟姉妹の尊いお祈りとご支援・サポートによって運営されています。今まで神学院を祝してくださった主がこれからも祝して下さるよう、とりわけこの時代に教会に仕える牧師・宣教師候補生を主が備えて下さるよう、また神学院が主から託された目的と使命を果たすことができるよう、お祈りをお願いいたします。 聖宣神学院スタッフ一同

後援会

- ◆BTC 後援会 2017年の年会時に設立総会を行い、正式に活動を開始しました。年2回の「後援会たより」発行、各地での世話人会の開催等を通してBTCの働きを支援しています。

アクセス

- 渋谷から東急田園都市線・青葉台下車
東急バス⑪番バス乗り場「循環・みどり台方面」
「ユーランド緑」下車、徒歩 1 分
- JR 横浜線・十日市場下車、徒歩 20 分



IMMANUEL BIBLE TRAINING COLLEGE

イムヌエル聖宣神学院

〒226-0024 横浜市緑区西八朔町 1194-2

Tel: 045-931-3546 Fax: 045-931-0552

郵便振替: 00230-0-10138

E-mail: shingakuin@btc.jpn.com

オープン・キャンパス

毎年秋にオープン・キャンパス
毎年年末にBTCリトリートを行っています

神学院での学びを考えておられる方、神学院を支えてくださるサポーターの方々に
神学院を知っていただくために、キャンパスを開放します。

授業、寮の1日を体験することができます。要予約 詳しくはお問い合わせください。